

「通信技術(類型選択)」	単位数	2単位
	学科・学年	情報電子科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	情報通信に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。また、2年次の「通信技術」の内容を整理し、デジタル技術に関する内容の充実を図り、技術の進展に対応できるようにする。
使用教科書・副教材等	通信技術 (コロナ社)

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1 学期	情報のデジタル化	4	・アナログ信号とデジタル信号の特徴やA/D変換、D/A変換の基礎的な内容を学習する。	中間
		5		
	入出力機器	6	・アナログ・デジタル方式の録音・再生機器などの原理、構造方式について理解し、実際に活用できるようにする。	期末
		7		
2 学期	テレビジョン通信 (1) 電波とアンテナ (2) 無線機器 (3) 無線応用	8	・代表的な静止画像通信としてファクシミリの送受信の原理、構成、方式及びファクシミリ通信網の概要から、静止画像通信について理解する	中間
		9		
		10		
		11	・テレビジョン電波の概要、基礎的なテレビジョン送受信機の回路と動作について学ぶ。	期末
		12		
3 学期	テレビシステム	1	・テレビ電話やマルチメディア通信会議システム、データベースなどの具体的な事例から、マルチメディアの概要を理解する。	学年末
		2		

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	・マルチメディア、コンピュータ、通信を融合した情報通信に関する基礎的な知識・技術に関する授業に対して、興味・関心を持って臨んでいるか。
思考・判断・表現	・教科書などを参照し、デジタル技術の原理、構造、方式について考え、それらを図示し、筋道を立てて説明ができるか。
技 能	・ノートやプリントなどを丁寧にまとめ、整理ができているか。 ・デジタル技術に関する具体的な事例を通して実際に活用できるか。
知 識 ・ 理 解	・工事担任者DD第3種の合格を目標とする。 ・定期考査に周到な準備をして取り組むこと。
・学習状況は、定期考査を基本とし、上記4つの観点を含めた平常の学習活動・学習態度、ノートなどの提出物、出席状況などにより評価する。	

3 確かな学力を身につけるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・通信技術は、技術革新の著しい分野であり、教科書だけでなく、適宜新しい技術を取り扱うための資料プリントによる学習を行います。日頃からノートやプリントの整理に努めましょう。 ・特に目覚しく進展しているデジタル技術においては、ニュースや新聞を読むなどして自ら知識を吸収することにより、通信技術に関してさらに興味を持てるでしょう。
